

特定非営利活動法人 Life Bridge Japan TEL/FAX: 03-5335-7853

講師紹介:

松木 祐司
CFP
1級ファイナンシャル・プラン
ニング技能士

経営雑誌や開業支援サイト
への寄稿、各種セミナーや個
別相談を通じて、ライフプラン
実現のための、資産運用計
画、保険設計、住宅ローンの
見直しやリスクマネジメントの
提案に取り組んでいます。

著書:

・生命保険のありえない裏ワザ
・得する保険の選び方・今こそ見
直そうあなたの保険
・退職金がたっぷり運用

メディア:

・テレビ東京「お金の達人」
・TBS ラジオ「生島ヒロシのおほ
よう一直線」

寄稿:

・「THE 医院開業」2012.07～
・ジャミック・ジャーナル 日本経
済新聞 週刊東洋経済 連載
・週刊エコノミスト マネージャパ
ン あるじゃん 他

第4回いきいき健康セミナー 厳しい現実…



12月1日、第4回いき
いき健康セミナーは、日曜日
開催に挑戦しました。今回
のテーマは「ライフプラン
ニングとレシピエントのための
生命保険活用法」ということ
で、CFPの松木祐司さんを
講師にお迎えすることがで
きました。過去3回は平日
18時頃からのスタートでし

すが、今すぐ誰で出来ること
は、資金をいかに減らさな
いか、つまり支出を減らす
工夫が必要とのことでした。
生活費を減らして不自由な
生活をするのではなく、保険
の契約条件の見直しをする
ことで無駄な支出を減らし
て、もしもの時に備えた安心
を手に入れる方法について
学びました。

①新規に保険に入る際は、
60歳までといった年齢で加
入してしまうと更新出来ない
ため、30年といった期間で
加入すること。

②年齢で保険契約してしま
っても、満期になる前に、保
険期間の延長制度を利用し
て60歳までの保険を65歳

だが、ライフプランニングは
非常に重要なテーマのため、
より多くの方に参加頂き
たく日曜日の10時から中
野サンプラザにて開催致し
ました。参加者は28名。東
京女子医大移植患者の会
あけぼの会から小柳会長と
大沼事務局長、日本移植者
協議会から戸塚理事に参加
頂きました。

さて、世の中長寿、少子
化社会へまっしぐら…国の
経済を支える現役世代が減
少する一方で、退職金や低
金利が続いていて貯蓄も増
えない厳しい時代です。そ
んな中に身を置きながら、ど

などに延長変更が可能(半
数の保険会社に制度あり)。

③保険会社の定める年齢
範囲かつ期間内など条件を
満たせば**健康状態に関わら
ず**、保険の種類を変更でき
る**変換制度**を利用すること
ができる(変換によって保障
期間を延長することで、保
険料は上がるが、保障は減
らないメリット)

* 保障を減らさない為に保
険を入りなおす

* 病気になっても保険の種
類を変えることができる。

その他、盛りだくさんの情報
があり、詳しくは宝島社新書
「生命保険のありえない裏
ワザ」をお買い求め下さい。

うやって豊かな老後を送る
ためのライフプランを立てた
ら良いのか?ということですが、
もちろんお金は大事。でも
もっと大事なものは、教養と
いうことでした。仕事や地位
から離れた後の人生、特に
殿方は一日のスケジュール
も立てられない(食べて、寝
て、TV、散歩ぐらいしか時
間を埋められない)ケースが
多く、若いうちから趣味や教
養のための時間を作り、仕
事以外で社会とのつながり
を広げられるようにすること
が大事だそうです。

そして、お金をどうやって
増やしたら良いか…?資金
運用という考え方がありま

一方、衝撃的な問題も浮
かび上がりました。術後調
子が良くても検査目的(生検
など)で入退院を繰り返すこ
とが保険加入の大きな壁と
なる事実。本来健康者である
生体ドナーが術後、腎機
能や肝機能が上昇し、病気
診断扱いされていることや、
ドナーのフォローアップと称
して、定期外来通院してい
ることも加入審査に引っか
かる要素になるそうです。こ
れらの社会事情を移植関係
者に伝えていく必要性を切
実に感じました。ライフプラ
ンニングに関しては、今後も
専門家の協力を得て、継続
的な問題の傾向と対策を検
討していきたいと思えます。

(文責:窪田)